

人権問題に関する市民意識調査

報告書

(第10次)

令和3年3月

北九州市

～はじめに～

本市は、平成17年11月に策定した「北九州市人権行政指針」をもとに、すべての市民の人権の尊重に向けて、市民一人ひとりが日常生活の中で、人権を尊重することが当たり前の行動として、自然に現すことができるまちを目指し、「人権文化のまちづくり」を推進しています。本市の基本構想・基本計画である「元気発進！北九州」プランにも、まちづくりの取り組みの柱の一つに「人権文化のまちづくり」を位置付けています。

このような中、国においては、個別の人権課題についての法律が制定され、本市では、「SDGs未来都市」として、性的少数者や障害のある人に対する差別の解消、子どもに対する虐待への対応など、様々な人権問題の解決に向けて取り組んでいます。

こうした「人権文化のまちづくり」は、行政だけで実現できるものではなく、市民の皆様の主体的な行動や取り組みと連携してこそ実現できるものです。そのため、市民の皆様の人権に関する意識を把握し、今後の人権行政を一層推進していく上での資料とするため、令和2年8月に「人権問題に関する市民意識調査」を実施しました。本書は、この調査結果をまとめたものです。

今後、この調査結果をふまえ、より効果的な人権行政を実施し、「人権文化のまちづくり」を推進していきます。

最後になりましたが、この調査の実施に当たりまして、ご協力いただきました市民の皆様及び関係者の皆様に心から厚くお礼申し上げます。

令和3年3月 北九州市

～目次～

第1章 調査概要と基本属性	1
① 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の沿革	1
3. 調査の実施	2
4. 回収の結果	3
5. 調査結果を読む際の留意点	3
6. 報告書の構成について	3
② 対象者の基本属性	4
1. 性別構成比	4
2. 年齢別構成比	4
3. 居住年数別構成比	5
4. 居住地区別構成比	6
第2章 調査結果の概要	7
① 人権全般について	7
1. 人権問題への関心度	7
2. 市民の人権意識の高まりについての評価	9
3. 関心のある人権問題	11
4. 人権侵害された内容	14
5. 結婚相手を考える際に気になること	17
6. 人権に関する法律の認知状況	19
② 女性の人権について	24
1. 女性の人権が尊重されていないと思うこと	24
2. 女性の人権を守るために必要だと思うこと	28
③ 子どもの人権について	30
1. 子どもの人権が尊重されていないと思うこと	30
2. 子どもの人権を守るために必要だと思うこと	33
④ 高齢者の人権について	35
1. 高齢者の人権が尊重されていないと思うこと	35
2. 高齢者の人権を守るために必要だと思うこと	38

5	障害のある人の人権について.....	40
1.	障害のある人の人権が尊重されていないと思うこと.....	40
2.	障害のある人の人権を守るために必要だと思うこと.....	44
6	同和問題について.....	46
1.	同和問題を初めて知った経緯.....	46
2.	同和地区出身者に対する差別意識について.....	48
3.	同和問題に関して人権が尊重されていないと思うこと.....	52
4.	同和問題の解決に対する考え.....	55
5.	同和問題の解決に大切だと思うこと.....	59
7	日本に居住する外国人の人権について.....	61
1.	日本に居住する外国人の人権に関する考え.....	61
2.	日本に居住する外国人の人権を守るために必要だと思うこと.....	64
8	エイズ患者やH I V感染者の人権について.....	66
1.	エイズ患者やH I V感染者の人権が尊重されていないと思うこと.....	66
2.	エイズ患者やH I V感染者の人権を守るために必要だと思うこと.....	69
9	インターネットやSNSによる人権侵害について.....	71
1.	インターネットやSNSに関して人権が尊重されていないと思うこと.....	71
10	LGBT（性的少数者）の人権について.....	74
1.	LGBT（性的少数者）の人権が尊重されていないと思うこと.....	74
2.	市が実施しているLGBT（性的少数者）の支援策「パートナーシップ宣誓制度」 の認知度.....	78
3.	LGBT（性的少数者）の人権を守るために必要だと思うこと.....	80
11	人権に関する学習や情報について.....	82
1.	市が行っている人権に関する啓発活動の認知状況.....	82
2.	市が行っている人権に関する啓発活動の認知経路.....	85
3.	市が行っている人権に関する啓発活動への参加経験.....	88
4.	「人権文化のまちづくり」の推進に必要な取り組み.....	91
第3章 調査結果の経年変化.....		93
1	はじめに.....	93
1.	対象者の基本属性について.....	93

② 人権全般について.....	94
1. 人権問題への関心度.....	94
2. 関心のある人権問題.....	94
3. 人権侵害された内容.....	96
4. 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）の認知状況.....	97
③ 女性の人権について.....	98
1. 女性の人権が尊重されていないと思うこと.....	98
2. 女性の人権を守るために必要だと思うこと.....	99
④ 子どもの人権について.....	100
1. 子どもの人権が尊重されていないと思うこと.....	100
2. 子どもの人権を守るために必要だと思うこと.....	101
⑤ 高齢者の人権について.....	102
1. 高齢者の人権が尊重されていないと思うこと.....	102
2. 高齢者の人権を守るために必要だと思うこと.....	103
⑥ 障害のある人の人権について.....	104
1. 障害のある人の人権が尊重されていないと思うこと.....	104
2. 障害のある人の人権を守るために必要だと思うこと.....	105
⑦ 同和問題について.....	106
1. 同和問題を初めて知った経緯.....	106
2. 同和問題に関して人権が尊重されていないと思うこと.....	107
3. 同和問題の解決に対する考え.....	108
⑧ 日本に居住する外国人の人権について.....	109
1. 日本に居住する外国人の人権に関する考え.....	109
2. 日本に居住する外国人の人権を守るために必要だと思うこと.....	110
⑨ エイズ患者やH I V感染者の人権について.....	111
1. エイズ患者やH I V感染者の人権が尊重されていないと思うこと.....	111
2. エイズ患者やH I V感染者の人権を守るために必要だと思うこと.....	112
⑩ インターネットやSNSによる人権侵害について.....	113
1. インターネットやSNSに関して人権が尊重されていないと思うこと.....	113

11	人権に関する学習や情報について	114
1.	市が行っている人権に関する啓発活動の認知状況	114
2.	市が行っている人権に関する啓発活動の認知経路	115
3.	「人権文化のまちづくり」の推進に必要な取り組み	116
第4章 市民の意識と行動に関する分析		117
1	人権問題・差別問題に対する意識	117
1.	社会的要因	117
2.	個人的要因	118
3.	人権・差別意識度数と個人的体験	119
4.	侵害経験の有無別にみた人権・差別意識度数	120
2	制度の認知状況	121
1.	3制度の認知状況	121
2.	男女別・年代別の認知状況	123
3.	関心項目数別・関心の有無別の認知度	124
4.	関心項目数別・侵害経験の有無別の認知度	125
5.	年代別にみた関心項目数と認知度	126
6.	関心度と関心項目数と侵害経験と認知度	127
3	侵害経験の有無と認知度からみた類型の構成と特徴	129
1.	侵害経験の有無と認知度	129
2.	侵害経験の有無と認知度からみた類型の構成	129
3.	4類型の男女別・年代別構成	131
4	市民の意識と行動	134
1.	結婚相手の重視点	134
2.	周囲の人々の同和問題への意識	135
3.	自分自身の同和問題への意識	136
4.	同和問題解決に向けた取り組み意識	138
5	人権啓発活動の認知状況と参加状況	140
1.	人権啓発活動の認知状況	140
2.	人権啓発活動の認知媒体	142
3.	人権啓発活動への参加状況	144
4.	人権啓発活動の認知状況と参加状況	145
5.	認知媒体と4制度の認知度	146
6.	認知媒体と人権問題・差別問題関心度	147

第5章 まとめ.....	149
1. 人権全般について.....	149
2. 人権にかかわる問題.....	149
3. 人権に関する学習や情報について.....	153
付録【集計表】	155
参考資料【調査票】	191